

## 入札監視委員会定例会議議事概要

開催日及び場所	平成25年 8月23日(金) 本部1号館5階 第2会議室	
委員	委員長 長谷川 周義 (公認会計士、税理士)	
	委員 小川 隆文 (不動産鑑定士)	
	委員 間瀬 聡 (弁護士)	
審議対象期間	平成24年 7月 1日 ~ 平成25年 6月30日	
抽出案件(合計)	20 件	(備考) 今回の審議対象期間においては、再苦情の申立て及び同審議依頼はなし。  <抽出案件> 名古屋大学 6件 名古屋工業大学 2件 愛知教育大学 2件 豊橋技術科学大学 2件 岐阜大学 2件 三重大学 2件 静岡大学 2件 浜松医科大学 2件 合計 20件
工事(小計)	11 件	
一般競争入札(政府調達に関する協定対象工事)	2 件	
一般競争入札(上記を除く)	7 件	
工事希望型競争入札	件	
通常指名競争競争入札	件	
随意契約	2 件	
設計・コンサルティング業務(小計)	9 件	
公募型プロポーザル方式	件	
簡易公募型プロポーザル方式	1 件	
簡易公募型プロポーザル方式(拡大)	4 件	
標準型プロポーザル方式	4 件	
一般競争入札	件	
随意契約	件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	意見・質問	
	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	特になし	

※ 委員からの意見・質問、それに対する回答等はできるだけ詳細に記入すること。

質 問	回 答
<p>1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務に関する入札・契約手続の運用状況等について</p> <p>・昨年の定例会議以降、国の法規、大学の会計規程及び施設管理部が定めた内規等について変更はあったか。</p>	<p>・変更はありません。</p>
<p>2. 名古屋大学において発注した建設工事及び設計・コンサルティング業務について</p> <p>・特になし</p>	
<p>3. 指名停止等の措置状況について</p> <p>・特になし</p>	
<p>4. 審議対象工事及び設計・コンサルティング業務の抽出結果について (担当委員より説明)</p> <p>・特になし</p>	
<p>5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(名古屋大学)</p> <p>(1) 工事</p> <p>① 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事)</p> <p>【(鶴舞)医系研究棟3号館新営その他工事】</p> <p>・入札が8回行われたその経過を説明願いたい。</p> <p>・競争参加資格の設定方法は基準どおりか。</p> <p>② 一般競争入札方式</p> <p>【(東山)総合研究棟(地球水循環研究センター)等改修機械設備工事】</p> <p>・(競争参加資格の設定について)改修を行う建物ののうち最大規模となるものの約10分の5というは決まっているのか。</p> <p>【(附中高)校舎改修その他工事】</p> <p>・今回は2者が応札しているが、例えば1者のみが参加した場合でも入札は成立するのか。</p> <p>・競争参加資格の等級について、1等級上位まで資格等級を広げた理由は。</p>	<p>・本学では電子入札を導入しており、入札は原則2回までとしています。業者も入札を辞退せず応札の意思を示したため、回数を重ねて入札を行いました。</p> <p>・はい。特別なことは行っておりません。</p> <p>・改修の場合は約10分の5と決まっています。新築工事の場合は、約10分の8となっています。</p> <p>・一般競争の手続きに則って入札を行っているため、1者であっても入札額が予定価格を下回っていれば、入札は成立します。</p> <p>・多数の業者に参入機会を確保するためです。その場合、直近上位の業者を参入させることとなっております。</p>

質 問	回 答
<p>③随意契約方式 【(東山)豊田講堂等昇降機改修工事】 ・補助金なのか。</p> <p>(2)設計・コンサルティング業務 ①標準型プロポーザル方式 【モビリティ・イノベーション・コンプレックス拠点施設新営設計業務】 ・(技術提案評価について)1位と2位が同点であるが、どのように順位付けしているのか。</p> <p>・特定と非特定の意味を教えてください。</p> <p>・評価点について、委員の方それぞれの点の平均なのか。</p> <p>・(参加者の選定について)毎回5者なのか。</p> <p>・選定委員会にて参加者を選定しているとのことだが、議事録等は作成されているか。</p> <p>【モビリティ・イノベーション・コンプレックス拠点施設新営設備設計業務】 ・選定条件について、「大阪に本店、支店、営業所を有する者」と緩和している一方、「本学において契約実績を有する者」としている理由は。</p> <p>・評価の内容について、どこかで公表しているか。</p>	<p>・国土交通省「既設昇降機安全確保緊急促進事業」に採択された補助事業です。</p> <p>・業務の実施方針及び課題についての提案の合計点が高い方を1位としました。</p> <p>・1番を特定し、2番は次順位、その他は非特定である、といった意味であり、非特定は「1位ではない」、という意味です。</p> <p>・いいえ。各項目について委員の方で話し合って得点を決めています。</p> <p>・いいえ。選定委員会において案件に応じて選定評価項目を見直しており、3～5者を選定すると要項に規定されております。</p> <p>・はい。作成しております。</p> <p>・規定上3～5者を選定することとなり、その要件を満たす条件として「本学での契約実績」を入れて絞りました。</p> <p>・各業者の具体的内容に踏み込むことになるため、公表はしていません。各者から問い合わせがあった場合、他社と比較したような回答は行っていません。</p>
<p>6. 再苦情処理会議への申立状況について ・再苦情処理については申立が無かった旨を報告</p>	

質 問	回 答
<p>7-1. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(静岡大学)</p> <p>(1) 工事</p> <p>① 一般競争入札方式(政府調達に関する協定適用対象工事)</p> <p>【静岡大学(大谷)総合研究棟(農学系)新営その他工事(Ⅱ期)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競争参加資格の設定方法は、学内の規定どおりか。</li> <li>・入札回数は2回で打ち切りなのか。</li> </ul> <p>(2) 設計・コンサルティング業務</p> <p>① 標準型プロポーザル方式</p> <p>【静岡大学(城北)はままつ光研究拠点(仮称)新営設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・技術提案書提出要請者の選定において、4者に絞った条件が厳しいのではないか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・はい。そうです。</li> <li>・文部科学省通知において、入札執行回数は原則2回とするよう示されているため、本学では2回目の入札で不落だった場合は、随意契約に移行しております。なお、入札回数については事前に入札説明書で通知しており、また、2回目の入札不落時には、電子入札システムより不落随契に移行する旨の連絡をしております。2回目以降の入札においては、最低価格業者以外は辞退することがほとんどのため、不落随契が適切と考えています。</li> <li>・工期等を勘案した結果、早期に業者を選定する必要があったためです。</li> </ul>
<p>7-2. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(浜松医科大学)</p> <p>(1) 工事</p> <p>① 随意契約方式</p> <p>【体育館内装改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・3者を選定した経緯について説明願いたい。</li> </ul> <p>・随意契約となる基準額は決まっているのか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事实績のある者、ということも勘案し、地元の企業から3者を選定しました。</li> <li>・大学の規定では1,000万円を超えない額、となっていますが、運用上500万円を超えない額を基準額としています。</li> </ul>

質 問	回 答
<p>(2)設計・コンサルティング業務</p> <p>①簡易公募型プロポーザル方式(拡大)</p> <p>【浜松医科大学臨床講義棟改修設計業務】</p> <p>・5者から最終的に1者に決定したのは、技術提案評価を実施したということか。</p> <p>・選定委員会を開催しているとのことだが、議事録等は作成されているか。</p> <p>・選定委員会は何名で構成されているか。</p>	<p>・はい。選定委員会を開催し、各項目について委員の方で話し合っ得点を決めており、最も評価点の高かった者を特定しています。</p> <p>・はい。作成しております。</p> <p>・4名の委員で構成されています。</p>
<p>7-3. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(三重大学)</p> <p>(1)工事</p> <p>②一般競争入札方式</p> <p>【三重大学(上浜)総合研究棟(教育学系)等改修工事】</p> <p>・選定委員会の実施について説明願いたい。</p> <p>・入札結果の公表方法について説明願いたい。</p> <p>(2)設計・コンサルティング業務</p> <p>①簡易公募型プロポーザル方式(拡大)</p> <p>【三重大学(観音寺)附属小学校屋内運動場設計業務(建築)】</p> <p>・選定委員会は、他の案件とまとめて開催したりしているのか。</p> <p>・技術提案の中に「大学との連携・業務に対する実施方針」とあるが、これはどういった内容なのか。</p>	<p>・技術審査委員会(4名)を開催し、各者審査のうえ得点を決めております。</p> <p>・各者の評価技術点や開札結果一覧表をホームページにて公開しています。併せて、備考欄で「評価値によって落札業者が決定した」旨の記載をしています。</p> <p>・はい。近い日程の案件であれば、なるべくまとめて開催しています。</p> <p>・大学の要望に対し、具体的にどう対応していくか、体制はどうなのか、を提案してもらいます。</p>

質 問	回 答
<p>7-4. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(岐阜大学)</p> <p>(1) 工事</p> <p>② 一般競争入札方式</p> <p>【岐阜大学工学部校舎(A・D棟)Ⅱ期改修その他工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・競争参加資格の中で専任技術者を配置することとなっているが、どうやって確認を行っているか。</li> <li>・選定委員会の構成を教えてください。</li> <li>・選定委員会にて参加者を選定しているとのことだが、議事録等は作成されているか。</li> </ul> <p>(2) 設計・コンサルティング業務</p> <p>① 標準型プロポーザル方式</p> <p>【岐阜大学(柳戸)工学系実験研究棟設計業務(建築)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準型プロポーザル方式を選択した理由について説明願いたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コリンズ(工事实績情報システム)登録を必ず行っているため、他業務との兼任はできないようになっています。</li> <li>・委員は学内2名、学外5名の計7名です。また、各項目について委員の方で話し合って得点を決めています。</li> <li>・はい。作成しております。</li> <li>・緊急性があったため、簡易公募型プロポーザル方式より短期間で契約可能な標準型プロポーザル方式を選択しました。</li> </ul>
<p>7-5. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(豊橋技術科学大学)</p> <p>(1) 工事</p> <p>② 一般競争入札方式</p> <p>【機械建設学生実験棟耐震改修その他工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・低入札価格調査を実施したということだが、委員会等を開いて調査を行ったのか。</li> <li>・工事契約全般に言えるが、落札率が低い理由について説明願いたい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いいえ。施設環境課にて、業者から徴した書類及びヒアリングにて判断しています。結果については決裁をとり、上司に了解を得ています。</li> <li>・入札金額について、応札業者全てが予定価格を大きく下回っているわけではない。契約額の大きい案件については低入札価格調査を行っているため、問題はないと思われます。</li> </ul>

質 問	回 答
<p>(2)設計・コンサルティング業務</p> <p>①簡易公募型プロポーザル方式(拡大)</p> <p>【機械建設研究棟改修建築設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選定委員会の委員構成を教えてください。</li> <li>・選定結果を公表しているということだが、特定されなかった他者から問い合わせはあったか。</li> <li>・評価点について、委員の方それぞれの点の平均なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学内委員4名で構成されています。</li> <li>・いいえ。問い合わせはありません。</li> <li>・4名の委員それぞれが評価を行い、それらの平均値を評価点としています。</li> </ul>
<p>7-6. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(愛知教育大学)</p> <p>(1)工事</p> <p>②一般競争入札方式</p> <p>【愛知教育大学井ヶ谷住宅改修工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・内装、給排水、電気設備等について、分離発注としなかった理由は。</li> </ul> <p>(2)設計・コンサルティング業務</p> <p>①簡易公募型プロポーザル方式(拡大)</p> <p>【愛知教育大学総合研究棟(教育系)新営その他設計業務(建築)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選定委員会の委員構成について教えてください。</li> <li>・評価点について、委員の方それぞれの点の平均なのか。</li> <li>・提案内容について、財務や調達の委員では内容についてきちんとした把握ができないのではないか。</li> <li>・選定結果を公表しているということだが、特定されなかった他者から問い合わせはあったか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事の大半が耐震改修及び外装改修であり、内装や給排水改修は一部であること、また、居ながら改修であるため、包含して契約を実施しました。</li> <li>・学内委員3名で構成されています。</li> <li>・3名の委員それぞれが評価を行い、それらの平均値を評価点としています。</li> <li>・提案のなかには、景観等イメージ的な内容もあるため、技術的知識がないといけないものではないと考えています。</li> <li>・いいえ。問い合わせはありません。</li> </ul>

質 問	回 答
<p>7-7. 建設工事及び設計・コンサルティング業務における抽出案件の審議(名古屋工業大学)</p> <p>(1) 工事</p> <p>② 一般競争入札方式</p> <p>【名古屋工業大学窒化物半導体マルチビジネス創生センター新営その他工事】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選定委員会の委員構成について教えて欲しい。</li> <li>・評価点について、委員の方それぞれの点の平均なのか。</li> </ul> <p>(2) 設計・コンサルティング業務</p> <p>① 簡易公募型プロポーザル方式</p> <p>【名古屋工業大学総合研究棟(スマートエネルギー研究拠点)新営設計業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・選定委員会の委員構成は。また、議事録は作成されているか。</li> <li>・技術提案提出者の選定から提案書の提出まで約2週間だが、通常これくらいの日程なのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学外委員1名、学内委員4名の計5名で構成されています。</li> <li>・いいえ。施設企画課で評価案を作成し、それに対して委員会で審議し決めています。</li> <li>・基本的には学内委員4名ですが、今回の案件は建物に入る予定の先生3名を追加し、学内委員7名で構成されています。また、委員会に係る議事録も作成しております。</li> <li>・はい。通常これくらいの日程です。提案書はA4用紙2～3枚程度のものなので、問題ないと思っています。</li> </ul>
<p>8. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各大学とも、各委員会の議事録を作成し保管しておくこと。また、参加条件等他大学の事例も参考とする等今後も公平性及び競争性を保てるようにすること。</li> </ul>	